



愛知の「働き方改革」取組事例

鈴秀工業株式会社

所在地：愛知県名古屋市緑区

業種：製造業

社員数：男性300名 女性42名（H31.4月現在）



トップメッセージ・取組の目的

「従業員が生き活きと働ける安心・安全な環境を整え、我々の製品を通じて社会をより良くする」というビジョンを掲げ、取組みをスタートしました。

女性が働きやすい環境であれば、男性も働きやすいはずとの考えから、女性が活躍できる環境の整備を進めています。一人ひとりの声を聴き、「まずはやってみよう」と様々なことにチャレンジをしております。おかげさまで健康経営優良法人2019にも認証されました。これを励みに、さらなる働き方改革を進め、従業員にも会社にもメリットが感じられるよう取組んでいきます。

取組の概要

【女性が働きやすい環境整備】

- 女性社員が活躍できる環境整備の一環として女性専用トイレやシャワールームを設置した。また、来期（2019.10）費用を会社が負担して子宮頸がんや乳がんの検診を実施する予定となっている。
- 女性社員の声を反映するため女性社員を集めてWILと呼ばれる昼食会を行っている。その取組のなかで男性用の作業服を女性にも支給していたがサイズが大きめで作業性が悪いとの意見から動きやすい女性用サイズの作業服を採用した。
- 重量物を扱う部署では、電動アシスト装置付きの作業台を導入し女性や高齢者の体力的な負担を軽減する環境整備を行っている。

取組の概要

【健康経営の取り組み】

①病気の治療と仕事の両立促進に向けた取り組み

保健師を新たに採用しメンタルヘルスを含めた健康相談室を設置した上で、産業医の訪問回数を増やし再検査など従業員の受診勧奨の仕組みを作った。保健師が健診結果に基づき全員との面談を行っている。また1か月以上私傷病で休業している従業員や産業医・会社が指示する従業員に対し職場、産業医・保健師等の産業保健スタッフ、主治医等の関係者が連携して支援を行えるような仕組みをつくり、主治医との情報交換ができる文書様式も整備した。メンタルヘルス不調者の復帰支援も行っている。

②長時間労働者への対応

月80時間を超える超過勤務を行った従業員に対し産業医の面接指導を義務化した。

③コミュニケーションの促進に向けた取り組み

従業員同士や地域住民とのコミュニケーション向上のため、仕事納めの日に事業所敷地内に職場単位で屋台を出店し、餅つきなどのイベントを定期的に行っている。

④パーフェクトラジオ体操

始業時にラジオ体操を行っていたが、正しい運動ができていなかった。そこで運動指導士を呼び正しいラジオ体操を学び効果的な準備運動ができるようにしてけがの予防に役立てている。

⑤トクホのお茶等の推奨、自販機の設置

社内の自販機にトクホ製品を導入し、従業員が購入しやすいよう定価より安い価格で販売している。

現状とこれまでの取組の効果

- 残業時間月平均 20 時間
勤怠管理システムを導入し残業が 45 時間になるとアラートが出る設定になっている。
- 有給休暇取得率 51%
半期ごとに 3 日間の計画的付与を行っている。また土曜日が出勤日の場合に有給休暇を取得するよう奨励している。